

「75歳、80歳までの仕事人生」



完走でき
そうに
ない人
(8割)



完走
できる人
(2割)

現50代・40代が認識すべきなのは、
「75歳、80歳まで現役時代」の最前線に立っていること

新卒一括採用で入社し、終身雇用や定年という雇用慣行の中で
長く働いてきた50代・40代は、今の考え方や仕事観のままでは、
「75歳、80歳までの仕事人生」を完走できそうにない！

リタイア世代

「受験、新卒で就職、結婚して子供を育て、
途切れることなく働き、定年後は余生を過ごす」
= 「20年学び、40年働き、10年の余生」
という「人生70年」の時代

どんどん長く
なっていく
余生

一本道のレール

教育

仕事

余生

▼70代・60代後半のリタイア世代は
想定していたよりも長くなっていく
余生を持って余し、生きがいや社会の
居場所、カネ・健康寿命・絆 (3K)を
失っていく。——《長生きリスク》
という新たな事態に遭遇している。

- 50代・40代も現行の雇用慣行に従
がうと、すぐ上のリタイア世代と同
じ状況に陥ってしまうことになる。
—— そうならないためには、一刻も
早く「75歳、80歳まで現役」という
方向に舵を切る必要がある。

「一本道のレール」は壊れているのに、現行の雇用慣行はまだこの延長上にある。